

支払方法・受取人住所届

帳票種別

3 2 8 5 0

1. 事業所番号

2. 口座の種類
1:普通 5:通知 2:当座 6:別段

3. 金融機関コード 店舗コード 口座番号

4. 支払方法
1:振込 2:送金

※3の記入枠は、ハイフン（-）で区切られた記入枠ごとに右詰で記載し、記載する数字のない記入枠には「0」を記載してください。その他の欄は左詰で記載してください。

5. 口座名義（漢字）

6. 口座名義（カナ）

7. 受取人郵便番号

8. 受取人住所 1

9. 受取人住所 2

10. 受取人住所 3

11. 3欄の金融機関名称 店舗名称

上記のとおり届け出ます。

平成 年 月 日

労働局長 殿
(公共職業安定所長)

※申請者が代理人の場合、右上欄に代理人の記名押印等を、右下欄に助成金の支給に係る事業主の住所、名称及び氏名の記入（押印不要）を、申請者が社会保険労務士法施行規則第16条第2項に規定する提出代行者又は同則第16条の3に規定する事務代理者の場合、右上欄に事業主の記名押印等を、右下欄に申請者の記名押印等をしてください。

事業主 又は 代理人	住所	〒 TEL
	名称	
	氏名	印
	住所	〒 TEL
	名称	
	氏名	印

事業主
又は
社会保険労務士
(提出代行者・事務代理者の表示)

※ 決 裁 欄	所 長	部 長・次 長	課 長・総 括	上 席・係 長	職 業 指 導 官	担 当
	局 長	部 長	課 長	課 長 補 佐	職 業 指 導 官	係 長 担 当

注 意

- 1 この届は、各雇用関係助成金の支給申請書を提出する際にあわせて提出してください。
- 2 この届出を行った以後に各雇用関係助成金の支給申請書を提出する場合、この届を再度提出する必要はありません。再度の提出を省略した場合、引き続き、以前の届により届け出られた振込口座に支給額が振り込まれることとなります。振込口座など記載内容に変更がある場合には、改めてこの届を提出してください。
- 3 記載に当たって、
 - (1) 太枠で囲んだ部分（[1]～[11]欄）及び申請者欄のみ記載し、※欄は記載しないでください。
 - (2) 記入枠の部分は、枠からはみださないように大きめの文字又は数字により明瞭に記載してください。
 - 大きい枠
 - ・ 漢字、ひらがな、カタカナ又はアラビア数字の標準字体により記載してください。
 - ・ 小さい字を記載する場合には、文字記入枠の下半分に記載してください。（例：つ→

っ

）
 - ・ 濁点及び半濁点は、前の文字に含めて記載してください。（例：が→

が

、ぱ→

ぱ

）
 - 小さい枠
 - ・ カタカナ又はアラビア数字の標準字体により記載してください。
 - ・ カタカナの濁点及び半濁点は、1文字として記載してください。（例：ガ→

カ	°
---	---

、パ→

ハ	°
---	---

）
 - (3) [3]欄の記入枠には、ハイフン（－）で区切られた記入枠ごとに右詰で記載し、記載する数字のない記入枠は「0」を記載してください。
その他の欄は左詰で記載してください。
 - (4) [3]欄は、[2]欄に1又は2を記載した場合、これに係る「金融機関コード」「店舗コード」「口座番号」を記載してください。
 - (5) [5]欄及び[6]欄は、[3]欄で記載したものの口座名義をそれぞれ記載してください。
記載に当たっては、[5]欄及び[6]欄の上段の記入枠から左詰で記載し、1行のみで記載できない場合、[5]欄及び[6]欄の下段に左詰で続きを記載してください。
記載する口座は、申請人が法人である場合法人名義の口座を記載してください。代表者個人の口座を記載することはできません。
 - (6) 受取人住所については、[7]欄「受取人郵便番号」を正確に記載した上で、[8]欄には、区市郡を記載し、都道府県名は記載しないでください。[9]欄、[10]欄には、区市郡に続けて記載してください。その際、[9]欄の記入枠を最後まで使用せず、適宜の箇所ですべて区切って、[10]欄に続きを記載することとして差し支えありません。
 - (7) [11]欄には、[3]欄にコード番号で記載した「金融機関名称」及び「店舗名称」を記載してください。